



中央区・上野美恵子のページ

立春を過ぎ、暦の上では春になりました。でも、寒い日もあり、インフルエンザも流行しています。お体に気を付けてお過ごしください。

2月議会は、2月18日から開会です。みなさんの声をしっかり届けていきます。

市営団地の「ハトの糞害」への対応を

「出水団地」(中央区水前寺公園)の被害状況を調査

市営「出水団地」住民から、ハトの糞害に困っているとの相談があり、調査に行ってきました。ハトがすっかり住み着き、ベランダや手すりにはたくさんの糞が積もっていました。毎日掃除してもにおいがあります。1軒が網などの対策をすると、他の家に行くので、団地全体の対策が必要です。市としての対応を求めています。

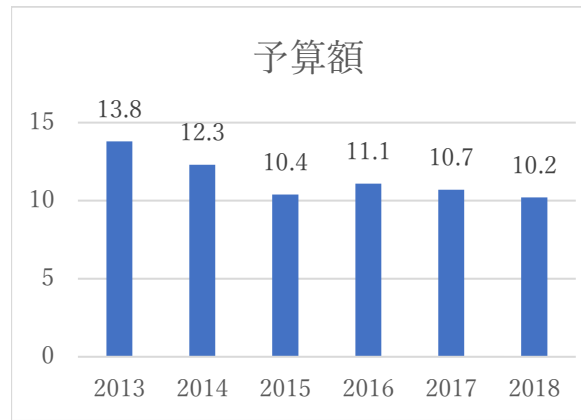


*右は、ベランダの物置の上に積もる糞

予算を増やして、使いやすい公園に

5年前と比べ2割以上も減っている公園予算

1月の土木センター交渉で公園の改善が数カ所から出されたので調査したところ、5年前と比べ予算が20%以上減っていました。トイレの改修、遊具の更新、樹木の管理など、さまざまな声に応えられるよう、予算の増額が必要です。



(予算額は「億円」)

北千反畑公園のトイレ管理が改善されます

土木センター交渉で、北千反畑公園(中央区北千反畑町)の掃除・トイレトーパー設置・洋式化が要望されていました。

掃除の回数を増やし、トイレトーパーの予備を設置する、洋式化については「今後検

討する」との回答がありました。



【控室から】国民健康保険料引き下げは急務

上野 みえこ



先日、「国民健康保険証がありません。保険料を払っていません。緊急入院しました。助けてください。」という連絡がありました。

詳しくお話を伺うと、事情があつてここ数年、国民健康保険がない状態で生活されていたことがわかりました。仕事はアルバイト。ところが、具合が悪くなり、しばらくは家で我慢をしていたが、とうとう救急車で緊急入院になったとのことでした。

保険料の負担が重い国民健康保険、非正規の仕事で所得が少なく、保険料の支払いを心配する人たちが無保険になってしまい、結果的には重篤になって入院という、国民健康保険の矛盾を象徴するような事例です。

国民健康保険は、いのちと健康に直結しています。高い保険料が払えず、必要な医療から日常遠ざかり、病気が悪化するような制度であつては、いけません。政令市で一番負担の重い熊本市の国民健康保険料引き下げは急務ですが、国全体としても、保険料負担を軽減するための抜本的な制度改善が必要です。国民皆保険制度としてふさわしい制度になるよう、頑張ります。